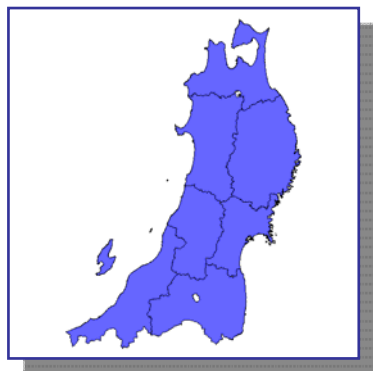


国土形成計画 東北圏広域地方計画(中間整理案)について

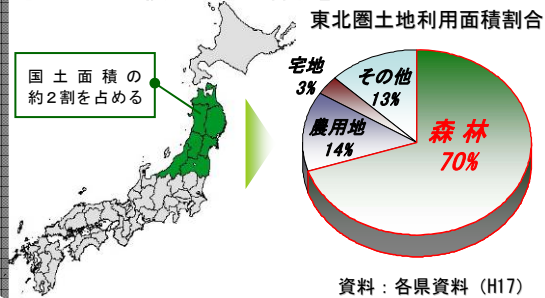


平成20年10月17日
東北圏広域地方計画協議会

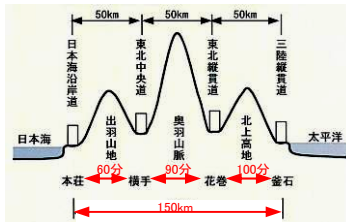
東北圏の特徴とポテンシャル

1. 広大な面積と豊かな自然環境

『広大な面積と豊富な森林』



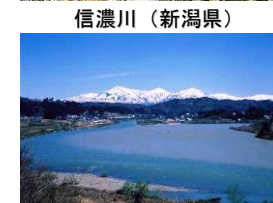
『起伏に富んだ山地』



『豊かな自然と水資源』



白神山地 (青森県・秋田県)



『美しい太平洋と日本海』

太平洋のリアス式海岸 (岩手県)



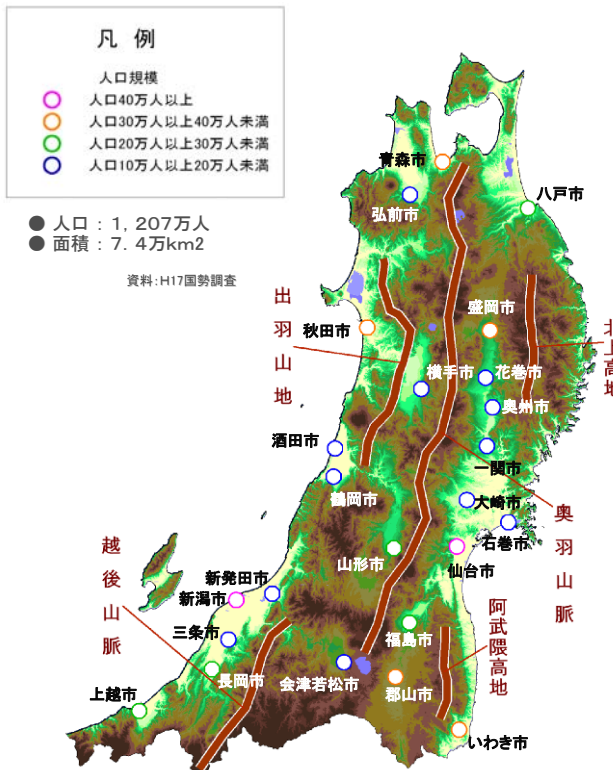
海岸線が美しい日本海 (秋田県)



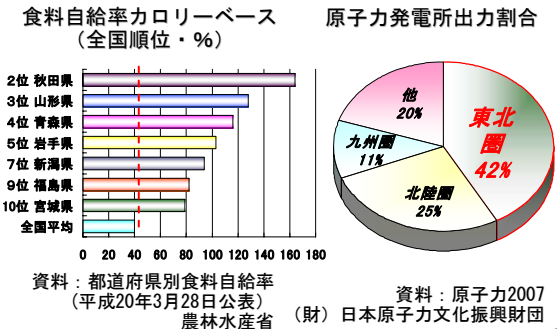
3. 気象、災害等の自然の脅威



2. 広範囲に都市が分散する圏土構造



5. 食料とエネルギーのポテンシャル



4. 特徴ある祭り、伝統、文化、冬の魅力



6. 優れた人材や技術、ものづくり技術

野口英世 (福島県出身)

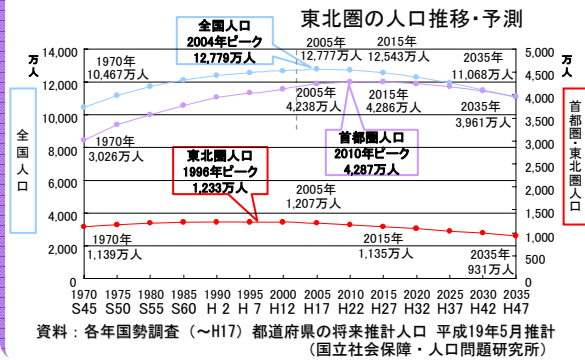


南部鉄器 (岩手県)

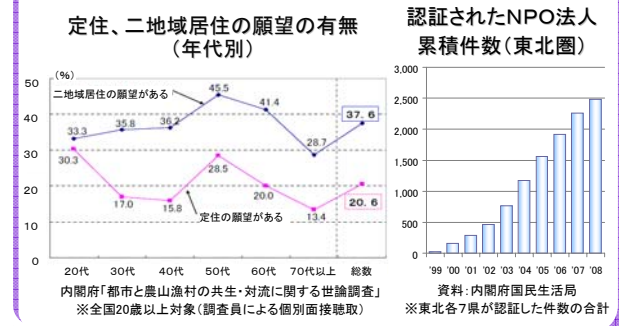


東北圏を取り巻く潮流

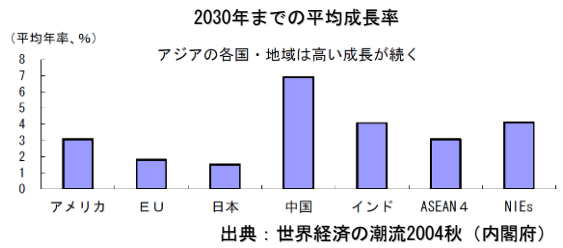
1. 人口減少・高齢化の進行



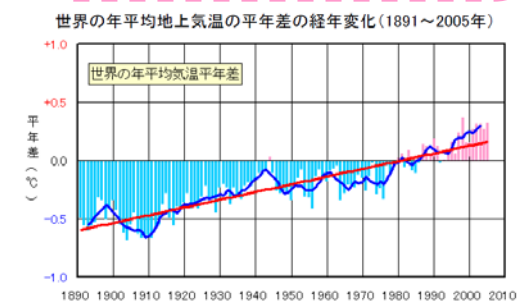
5. ライフスタイルの多様化、公の役割を果たす主体の成長



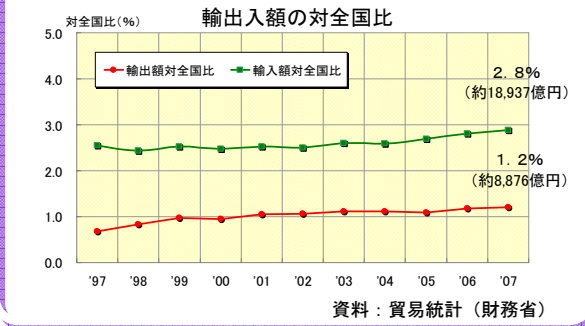
《東アジアの急速な経済成長》



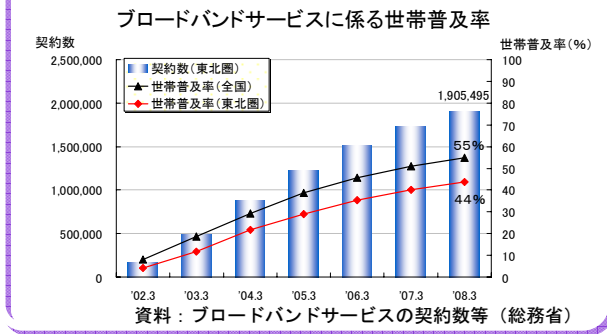
《地球温暖化の進展》



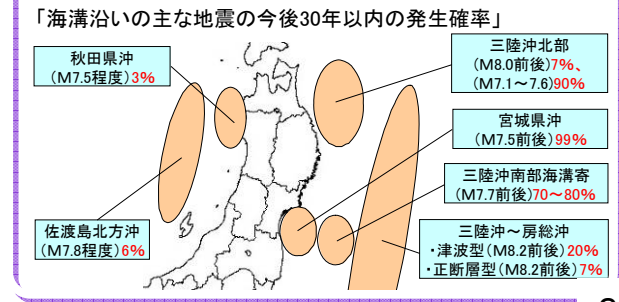
2. グローバル化の進展や東アジアの経済成長



3. 情報通信技術(ICT)の発達



4. 安全・安心、地球環境、美しい景観や文化に対する意識の高まり

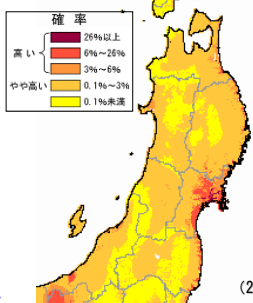


東北圏発展の課題－1

1. 自然災害に対する安全・安心の確保

(1) 自然災害に対する安全安心の確保

今後30年以内に震度6以上の揺れに見舞われる確率
米代川・北上川の水害の揺れに見舞われる確率 (H19.9)



資料：全国を概観した地震動予測地図 (2008年1月1日基準) 防災科学技術研究所

2. 克雪・利雪の推進

(1) 豪雪地帯における安全で快適な生活空間

(2) 利雪の推進

利雪の取組み例
国道の冬季通行不能区間延長比 (H18)

利雪の取組み例
(雪山による簡易冷房システム試験)



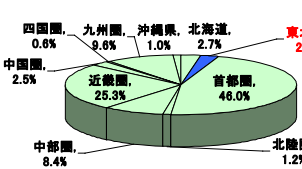
資料：(財)日本道路交通情報センター 道路統計年報2007

4. 国際交流・連携の強化

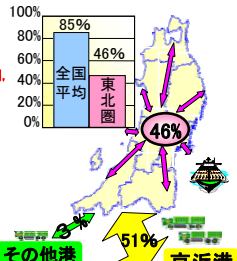
(1) 国際交流・連携のための基盤整備

(2) 戦略的、効率的な交際物流

訪日外国人客の県別訪問率

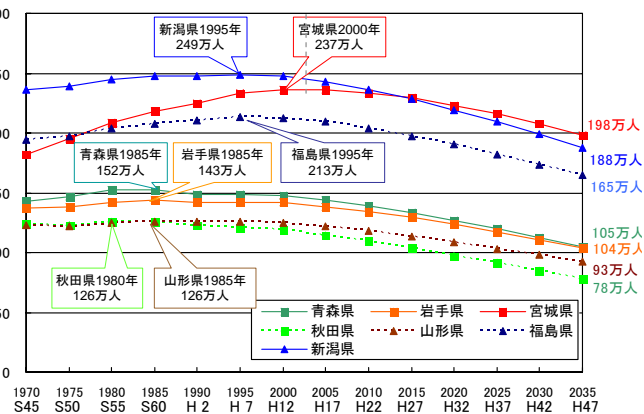


資料：JNTO訪日外客実態調査 (2006~2007)



資料：外貿コンテナ貨物流動調査 (H15)

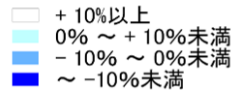
東北圏の県別人口推移・予測



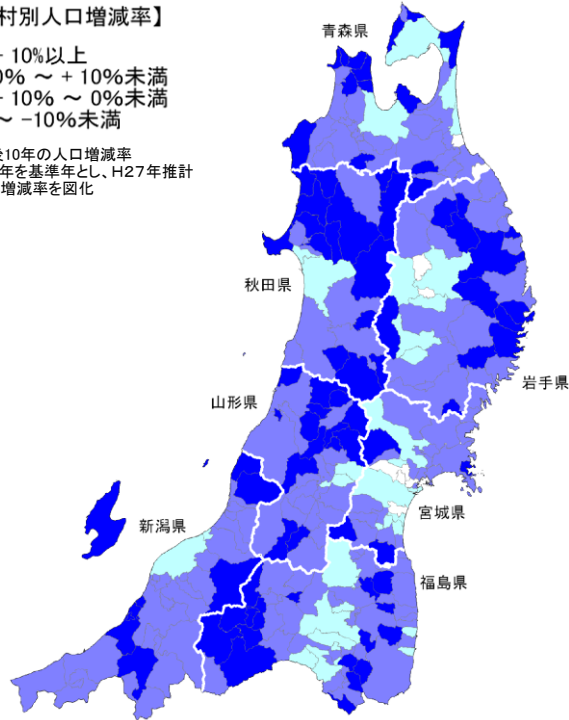
資料：各年国勢調査 (~H17) 都道府県の将来推計人口 平成19年5月推計 (国立社会保障・人口問題研究所)

今後10年の人口増減率(推計値)

【市町村別人口増減率】



※今後10年の人口増減率
→H17年を基準年とし、H27年推計値との増減率を図化



資料：H17国勢調査 (総務省) 日本の市区町村別将来推計人口 平成15年12月推計 (国立社会保障・人口問題研究所)

3. 産業の活性化、競争力ある産業の振興

(1) 地域格差の存在と厳しい雇用環境

(2) 競争力ある産業の振興

(3) エネルギーの安定供給

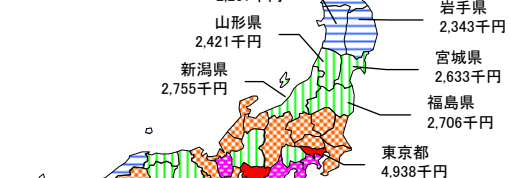
(4) 農林水産業の維持・強化

(5) 物流拠点の整備と交通・情報通信ネットワークの構築

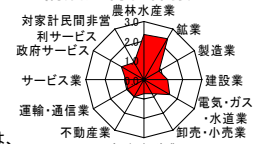
人口1人当たりの県民所得
全国平均 2,998千円/年



資料：平成17年度県民経済計算



東北圏産業別県内総生産額構成比特化係数



資料：平成17年度県民経済計算

東北圏の交通基盤

高速道路などの高速交通体系においては、未整備区間が多く残っている。



高速道路	赤線
地方道	青線
国道路	黄線
主要幹線	黒線
支線	赤線
地方道	青線
支線	赤線

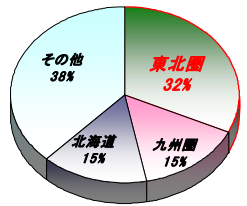
平成19年12月時点

東北圏発展の課題－2

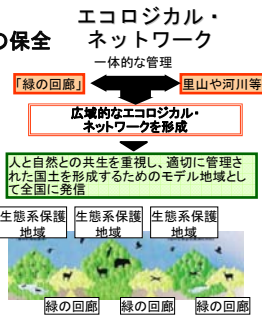
5. 豊かな自然との共生、循環型社会の構築

- (1) 新エネルギー等利用の推進
- (2) 3Rの推進
- (3) 生態系の維持、自然環境の保全

風力発電総出力 (H20)



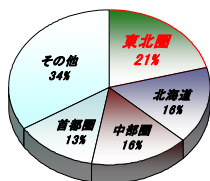
資料：日本における風力発電設備・導入実績 (NEDO) もとに集計



6. 美しい東北圏の圏土の保全と活用

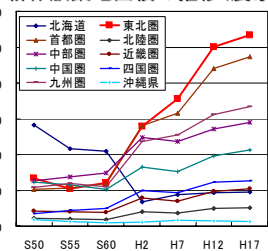
- (1) 圏土の管理、自然資源の保全と活用
- (2) 歴史文化の保全・発信

自然公園面積比



資料：環境省データを元に集計

耕作放棄地面積の推移 (農家)

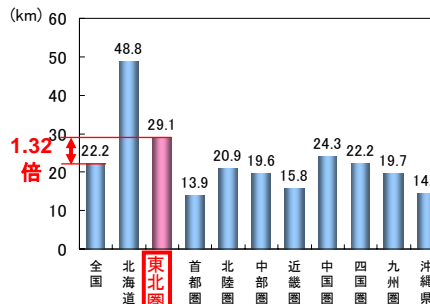


資料：農林業センサス

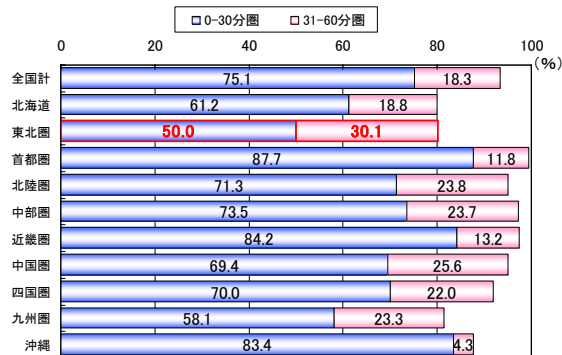
7. 人口減少社会・高齢化への対応

- (1) 農山漁村、離島・半島を中心とした人口減少、高齢化の対策
- (2) 情報通信格差の解消
- (3) 中心市街地の活性化
- (4) 都市と農山漁村の共生・対流
- (5) 都市間距離の克服
- (6) 生活圏域内の快適なモビリティ確保
- (7) 地域医療の支援
- (8) 財政制約と行政サービス
- (9) 公共投資の縮小

圏域別の平均都市間距離



高度医療施設時間圏域別カバー人口の割合



資料：広域地方計画の策定に資する広域ブロックの現状評価データ集 (国土交通省国土計画局 H20.3)

今後消滅の可能性がある集落数の変化

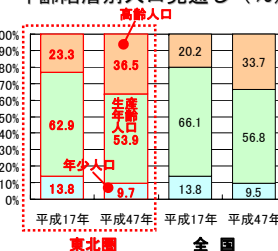
圏域	今後消滅の可能性がある集落数	
	10年以内に消滅	計
北海道	23	187
H11	44	96
東北圏	65	340
H11	41	192
首都圏	13	123
H11	19	101
北陸圏	21	52
H11	14	31
中部圏	59	273
H11	46	166
近畿圏	26	155
H11	24	114
中国圏	73	425
H11	80	380
四国圏	90	404
H11	84	314
九州圏	53	319
H11	67	296
沖縄県	0	2
H11	0	0
全国	423	2,220
H11	419	1,690

資料：過疎地域等における集落再編の新たなありかたに関する調査報告書 (国土庁) 国土形成計画策定のための集落の状況に関する現況把握調査H19.8 (国土交通省)

8. 若者の定着、人材育成

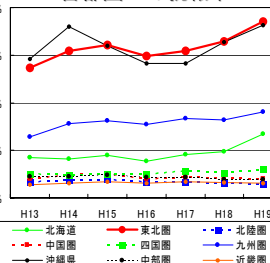
- (1) 地域への誇りや愛着の醸成・活動への参画
- (2) 人材の育成と活用

年齢階層別人口見通し (%)



資料：国勢調査 (H17) 都道府県の将来推計人口 平成19年5月推計 国立社会保障・人口問題研究所

高等学校卒業者の首都圏への就職率



資料：学校基本調査 (文部科学省)

東北圏の特徴とポテンシャル

東北圏発展の課題

東北圏を取り巻く潮流

『東北圏の将来像』

東北圏の将来像・戦略的目標

東北圏の将来像

～美しい森と海、人の息吹と躍動感に満ちた「東北につぼん」の創造～

東北圏の持つ優れたポテンシャルを活かしながら、東北圏を支える人々が才能を発揮し、国内外の人々との交流・連携を進め、新たな時代の潮流に対応・貢献できる多様で自立した東北圏を形成することで、美しい自然と様々な国の人や多くの世代が光り輝く、森と海、人の息吹と躍動感に満ちた空間を創りあげていく。

3つの基本方針

自然・環境・暮らし
人と自然が共生し
地球に優しく生命力
あふれる空間

産業・国際連携
自立的・持続的な成長
を実現する東北
につぼん自立経済圏

人材・担い手
一人一人ひとりの
自立意識と協働
で創る東北圏

5つの戦略的目標

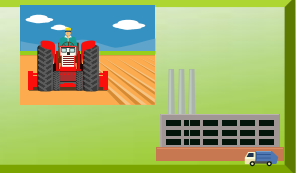
1. 『恵み豊かな自然と共生する環境先進圏域の実現』



2. 『雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい圏域の実現』



3. 『地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業による自立的な圏域の実現』



4. 『交流・連携機能の強化による世界に開かれた圏域の実現』



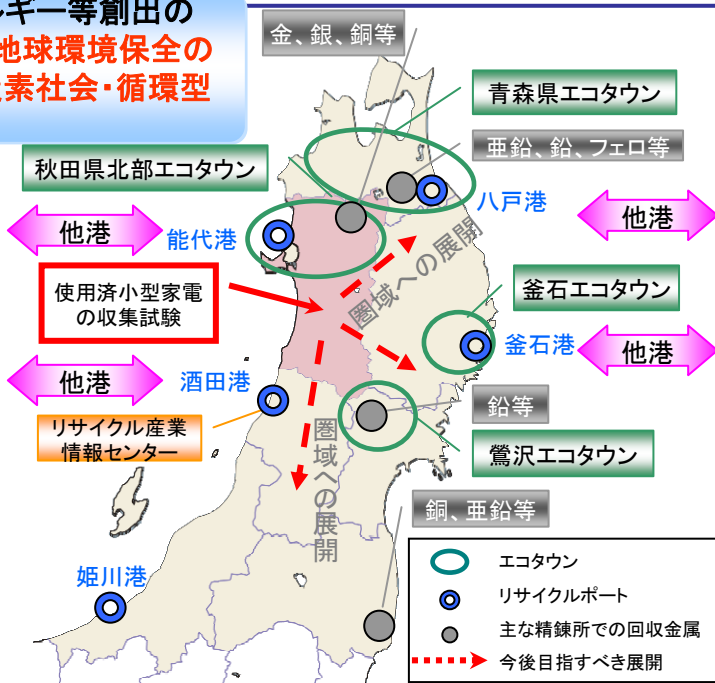
5. 『東北圏民が一体となって地域を考え行動する圏域の実現』



戦略的目標1 恵み豊かな自然と共生する環境先進圏域の実現

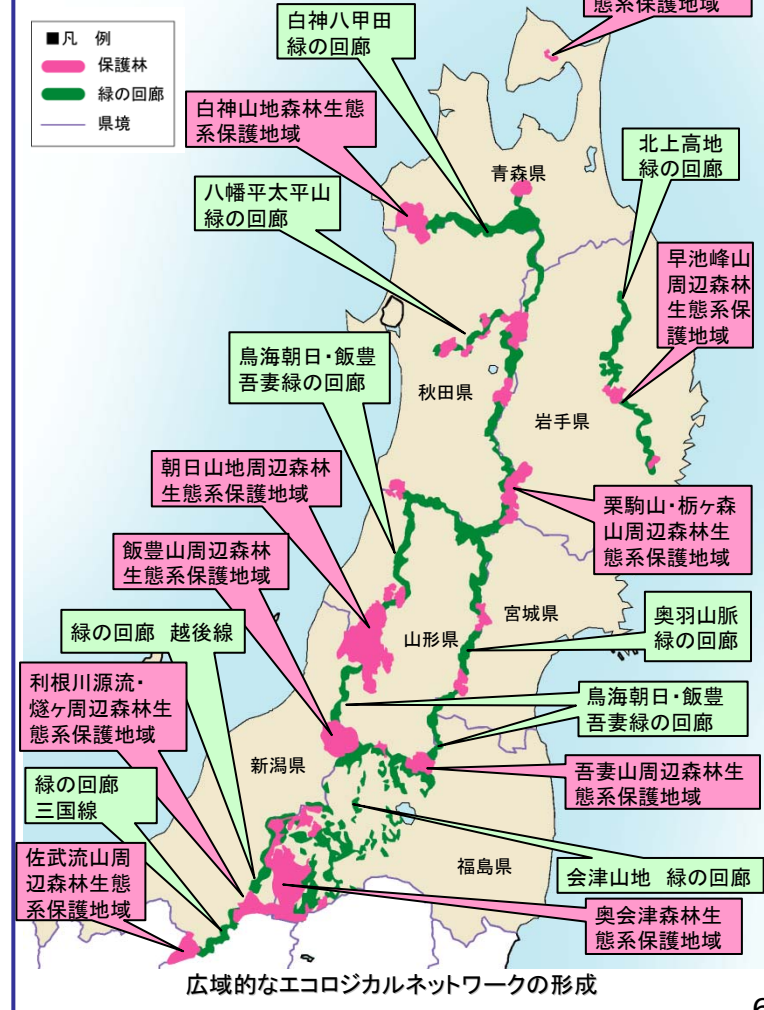
豊穡な自然と新エネルギー等創出のポテンシャルを活かし**地球環境保全の先進的圏域として低炭素社会・循環型社会を構築**

- ◆新エネルギー等の活用推進
- ◆低炭素社会の構築
- ◆二酸化炭素吸収源としての森林整備
- ◆循環型社会の構築



潤いのある生活環境を構築するために、**美しい四季に彩られる森林や田園、川や海辺の保全と継承**

- ◆良好な景観の保全と創出
- ◆美しい森林、田園、川や海辺風景の保全と継承
- ◆豊かな自然環境の保全と継承



健全で豊かな水環境と海域の環境保全・再生・利用

- ◆流域圏の貯留浸透・水源かん養機能保全、適切な地下水管理
- ◆おいしい水の供給とうるおいある水辺空間創出
- ◆渇水に強い地域づくり
- ◆総合的な土砂管理の取組の推進
- ◆流域に着目した交流・連携
- ◆海域の環境保全・再生・利用



戦略的目標2 雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい圏域の実現①

総合的な災害対策の推進に加えて、**地域防災力の向上を図り、災害に備えたしなやかな圏域を形成**

- ◆総合的な災害対策の推進
- ◆大規模地震・津波対策の推進
- ◆風水害、土砂災害、高潮災害対策の推進
- ◆火山噴火災害対策の推進
- ◆予防保全的管理への転換
- ◆原子力関連施設の安全性確保

【広域連携による災害対応(例)】

- ・日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策東北地区連絡協議会
- ・大規模災害時の北海道・東北8道県相互応援に関する協定
- ・東北地方公共施設関係災害対策連絡協議会
- ・地方自治体間の災害応援協定等
- ・TEC-FORCE・DMAT・東北管区広域緊急援助隊の効率的運用



TEC-FORCE先遣隊による調査(岩手・宮城内陸地震)



地域防災力強化(住民参加型防災マップの作成)



日本海・千島海溝周辺海溝型地震災害時の応援のイメージ

冬期間の安全で快適な生活や地域間交流・連携を支える雪対策を推進するなど、**冬に強い地域づくりを推進**

- ◆冬季間の安全・安心な交通ネットワークの確保
- ◆地域の安全で快適な暮らしの確保
- ◆雪の有効活用

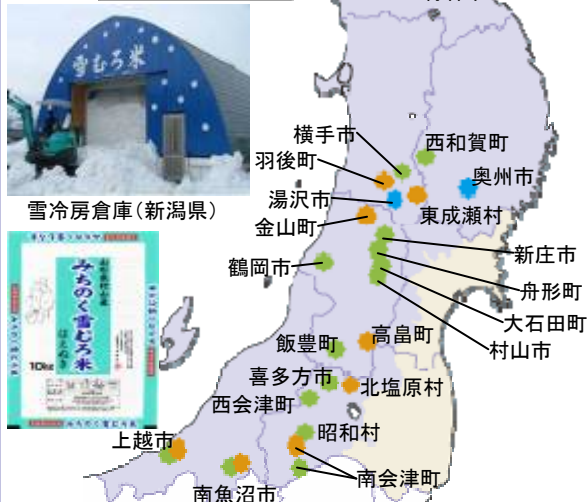


積雪による渋滞



日々の雪下ろしは重労働

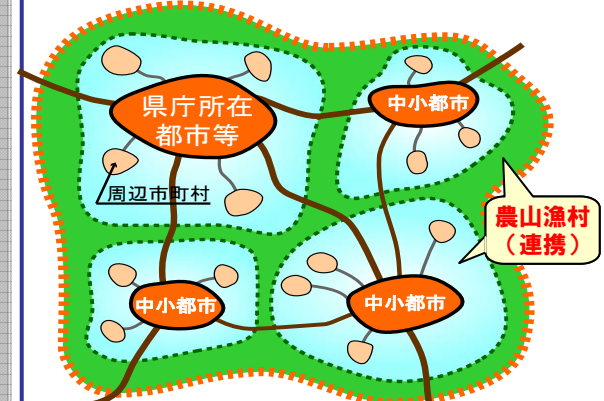
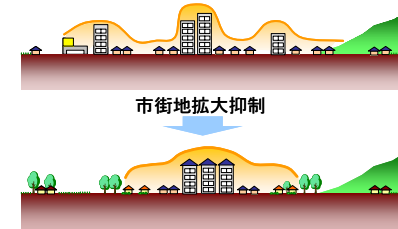
- 凡例
- 雪室・貯蔵施設
- 公共施設
- その他
- 豪雪地帯地域指定



東北圏の主な雪氷熱利用状況
東北経済産業局HP等

相互に機能を分担し、連携、補完し合う、**都市と農山漁村の共生と交流を推進する生活圈域(東北発コンパクトシティ)を形成**

- ◆都市機能の分担と広域連携
- ◆市街地拡大の見直しと農地の維持・保全
- ◆既存ストックの有効活用による効率的なサービスの提供
- ◆安全で安心、豊かな暮らしの確保
- ◆誰もが移動しやすい交通サービスの確保
- ◆都市と農山漁村の共生と地域経済の活性化



- 日常生活圏
- 広域的な生活圈
- 日常生活圏交通ネットワーク
- 広域交通ネットワーク

※高次医療施設や文化施設など、より高度な都市的サービスを分担

都市機能の分担と広域連携概念図

戦略的目標2 雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい圏域の実現②

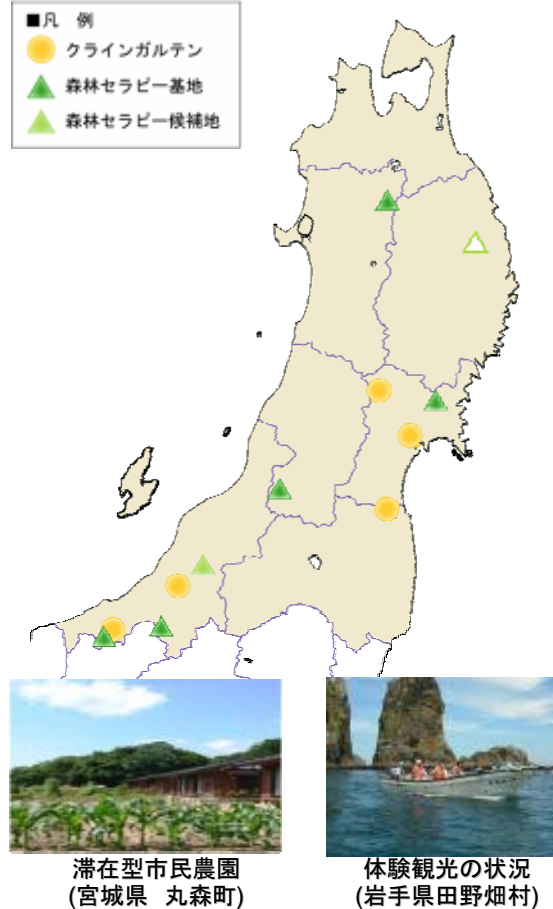
地域の中心となる都市において、特性に応じた機能を集積させ、**地域の持続的な発展の核となる活力ある都市を形成**

- ◆都市内拠点への機能集積の強化
- ◆中心市街地の活性化と歩いて暮らせるまちづくり
- ◆都市における安全・安心の確保
- ◆豊かな住生活の実現
- ◆良好なまちなみ景観の形成
- ◆環境問題に対応した都市の形成
- ◆特色を活かした文化・芸術機能の強化、まちづくりの推進
- ◆東北圏を牽引する国際的な中枢都市の形成



良好な生活環境づくりを支える社会基盤の整備、多様な地域のネットワークを構築し、**暮らしやすい農山漁村を形成**

- ◆生産活動及び生活環境に資する社会基盤・情報通信基盤整備の推進
- ◆東北圏の農山漁村が持つ魅力を活かした交流人口の拡大
- ◆多様な地域ネットワークの構築
- ◆条件不利地域への支援

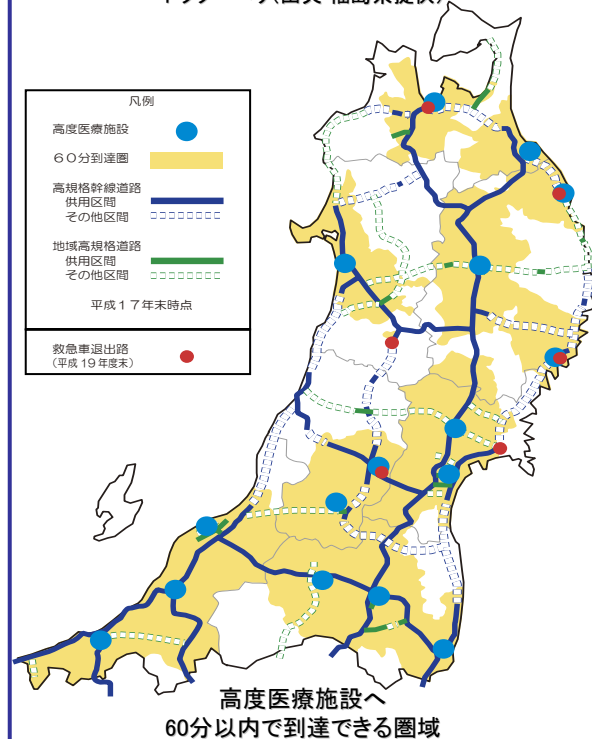


暮らしを支える医療や福祉等のサービスを充実するなど、**人に優しい圏域づくり**

- ◆医療サービスの充実と救急対応の向上
- ◆少子高齢化等に対応した福祉サービスの充実
- ◆ユニバーサルデザインの推進



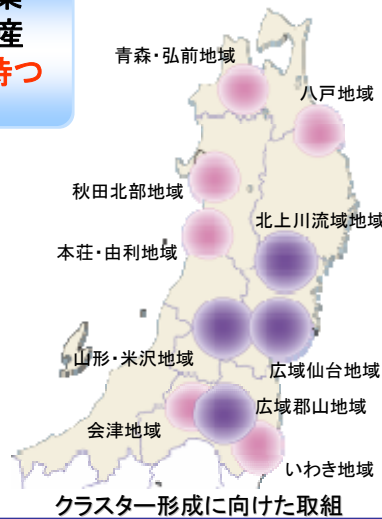
ドクターヘリ(出典 福島県提供)



戦略的目標3 地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業による自立的な圏域の実現

地域特性を活かした戦略的な産業集積の促進及び地域資源を活用した産業振興等を推進し、**国際競争力を持つ産業群を形成**

- ◆東北圏のものづくり技術を活かした戦略的な産業振興
- ◆自動車産業クラスターの形成
- ◆環境産業の振興
- ◆地域産業の支援
- ◆産学官連携の推進
- ◆産業を支える社会基盤整備

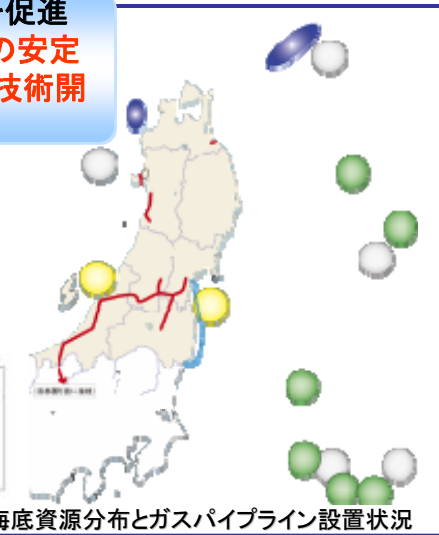


エネルギー分野における研究開発を促進するなど、**地球に優しいエネルギーの安定供給と、世界を先導するエネルギー技術開発を推進**

- ◆エネルギーの安定供給
- ◆エネルギー技術開発の推進

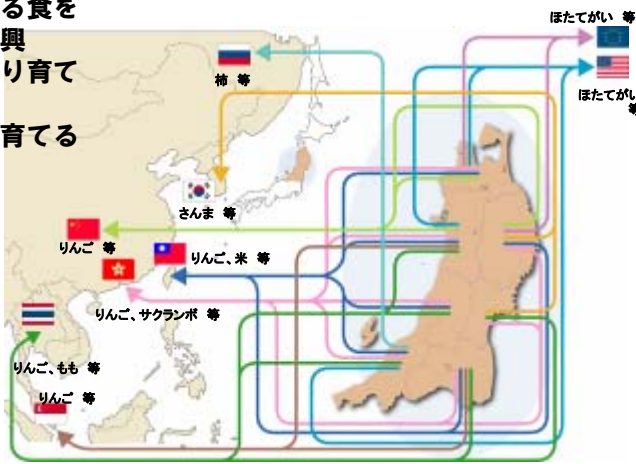


LNG輸入基地となる新潟港



東北圏の地域の基盤となる農林水産業の再生を図るため、**東北圏の総合力が支える持続可能な農林水産業を創出**

- ◆安全で安心できる食を支える農業の振興
- ◆美しい森林を守り育てる林業の振興
- ◆豊かな海を守り育てる水産業の振興
- ◆他産業との融合



東北圏からの農林水産物の主な輸出先

東北圏が一体となって、国内外から多くの人が訪れる魅力ある、**東北圏ならではの地域資源を活かした観光交流の拡大**

- ◆地域資源の再発見と利活用の推進、新たな価値観への対応
- ◆連携による観光推進体制の確立
- ◆来訪者の受け入れ体制の充実



北関東磐越五県
広域観光推進協議会
(茨城県、栃木県、群馬県、福島県、新潟県)
伝統、自然、歴史、温泉、グルメを巡るルート

21世紀FIT構想推進協議会
(福島県、茨城県、栃木県)
3県県際地域の豊かな自然・伝統文化を活かした交流・連携

北の縄文文化回廊づくり
(北海道、青森県、岩手県、秋田県)
縄文文化遺産を活かした地域間交流、情報発信

北東北三県観光立国推進協議会
(青森県、岩手県、秋田県)
三県共同による「祭り」、「温泉」など観光資源の情報発信

会津・米沢地域観光圏推進協議会
(会津若松市、喜多方市、下郷町、南会津町、米沢市)
「温泉」「食」等の豊富な観光資源を活かした観光圏

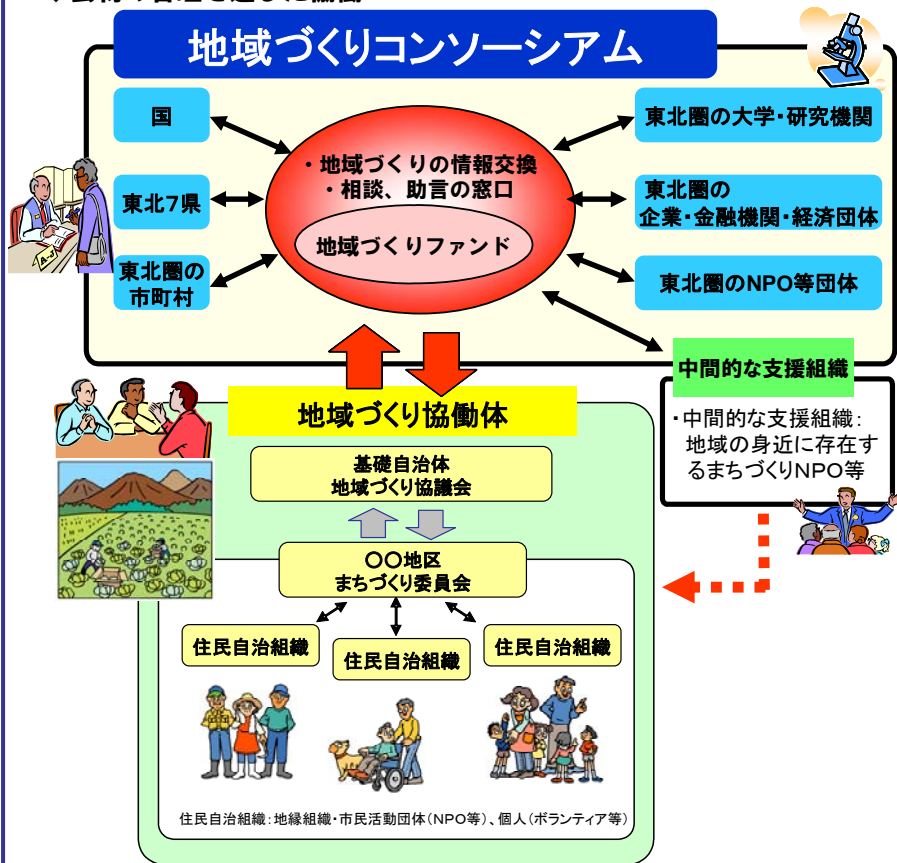


観光振興に係る県境を超えた連携例

戦略的目標5 東北圏民が一体となって地域を考え行動する圏域の実現

多様化する地域課題に対応し、地域社会の再生・活性化を図るため、地域コミュニティ等における様々な活動の促進を図るとともに、地域の実情に応じ、多様な主体が協働する「東北につぼん」を創造する地域づくり協働体を構築

- ◆地域づくり協働体の構築
- ◆中間支援組織と財政的支援
- ◆地域づくり評価制度
- ◆公物の管理を通じた協働



地域づくり協働体と地域づくりコンソーシアムのイメージ

将来を担う人材の育成や、外部人材も含めた多様多彩な人材の力を積極的に活用するなど、「東北につぼん」の創造を支える人材の育成と活用

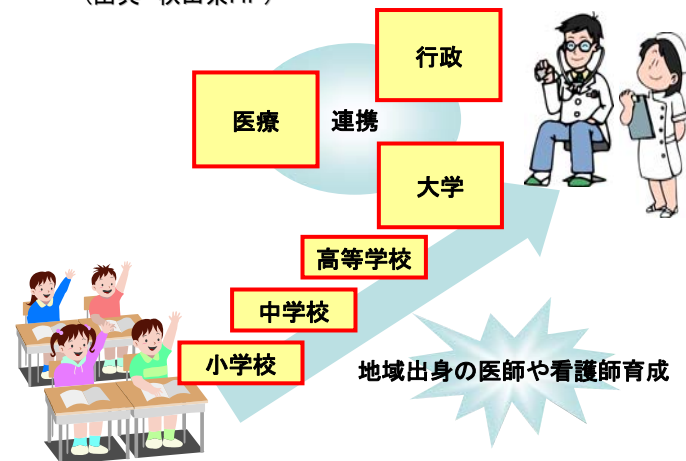
- ◆地域づくりの実行力を備えた人材の育成
- ◆地域の産業を支える人材の育成
- ◆地域医療・福祉サービスを担う人材の育成
- ◆地域の文化芸術を担う人材の育成
- ◆外部人材等との交流・連携と情報発信



官学連携で「Akitaふるさと活力人養成セミナー」の様子
(出典 秋田県HP)



姉妹都市交流の様子
(出典 仙台市HP)



地域医療・福祉サービスを担う人材の育成

5つの戦略目標 と 18の主要な施策

5つの戦略的目標

1. 『恵み豊かな自然と共生する環境先進圏域の実現』

2. 『雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい圏域の実現』

3. 『地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業による自立的な圏域の実現』

4. 『交流・連携機能の強化による世界に開かれた圏域の実現』

5. 『東北圏民が一体となって地域を考え行動する圏域の実現』

18の主要な施策

①地球環境保全のための低炭素社会・循環型社会の構築
②美しい四季に彩られる森林や田園、川や海辺の保全と継承
③豊かな水環境と海域の環境保全・再生・利用

④災害に備えたしなやかな圏域の形成
⑤冬に強い地域づくりの推進
⑥都市と農山漁村の共生と交流を推進する生活圏域（東北 発コンパクトシティ）の形成
⑦地域の持続的な発展の核となる活力ある都市の形成
⑧暮らしやすい農山漁村の形成
⑨人に優しい圏域づくり

⑩国際競争力を持つ産業群の形成
⑪地球に優しいエネルギーの安定供給と世界を先導するエネルギー技術開発推進
⑫東北圏の総合力が支える持続可能な農林水産業の創出
⑬東北圏ならではの地域資源を活かした観光交流の拡大

⑭「環太平洋・環日本海ゲートウェイ」の形成
⑮高速交通交流圏の形成
⑯圏域内外を結ぶ多様で重層的なネットワークの形成

⑰「東北にっぽん」を創造する地域づくり協働体の構築
⑱「東北にっぽん」の創造を支える人材の育成と活用